■ 経営学部の学生さんがエクテンの課題に取り組みました！

2020. 5. 13～6. 3

「経営学特講―まちをビジネスする：公共施設の経営」のなかで、エクステンション・センターについて4回にわたって取り上げていただきました。初回の 5 月13日にはセンター長の井上先生から講義があり、その後5つのグループに分かれて課題に取り組みました。

①社会人聴講制度の受講者の地域的な偏り
②社会人聴講制度の社会人聴講生の年齢的な偏り
③社会人聴講制度の現在の在籍者を今後も続けてもらうには
④社会人聴講制度の年齢的な偏りについて
⑤司書・司書補講習の受講生の減少について

▲（写真奥から）井上先生、水沼先生、エクテンスタッフ

グループごとの議論を踏まえて最終日の6月3日にはプレゼンテーションによる発表と質疑応答、講評が行われました。井上先生、水沼先生に加え、私たちエクテンのスタッフも参加させて頂きました。コロナウィルスへの対策ということで、対面授業ではなく PC を介しての授業でした。

グループごとにパワーポイントを使ったプレゼンテーションがありました。大変な状況ですが、皆さん見事に使いこなしていて驚きました。

エクテンの課題はどれも難しかったと思いますが、グループごとに解決策を示してくれました。「大学生活入門セミナーで広報資料を配布することで、新入生の保護者にもエクテンを知ってもらう」など、先生方やスタッフを唸らせる提案もあり、あらためて「エクテンの認知度を高めていかねば」という思いを強くしました。学生さんから頂いたアイディアを実現する日も近いかも知れません。

楽しい時間をありがとうございます。皆さまお疲れ様でした！

▲プレゼンテーション用資料